

# NEWS いよいよ始動!

## ◆いよいよ始動

国土交通副大臣就任から2週間が経過しました。連日、まさに分刻みで日程をこなしていかなければならず、あっという間に一日が過ぎていきます。一方で片付けなければならない仕事は山積しています。「一日の時間がもう少し長ければ。」と考えずにはられません。副大臣就任とともにメディアへの露出が少なくなったと感じられた向きもあるかもしれませんが、国土交通省を代表するのは前原大臣です。今は、黒子に徹して担当する分野について責任を持ち、政策実現を第一に担務に集中しております。

## ◆政治主導

大臣や副大臣、政務官の政務三役はこれまでは官僚がつくった政策案にハンコを押したり、各種式典や圧力団体などの行事に出席したりすることが主な仕事でした。副大臣と政務官はそもそも役所にいること自体が少なかったようです。しかし、政権交代の最大の眼目は政治主導です。これまでのように官僚が政策を考えて、閣僚をはじめとした政治家がお飾りになっているようでは「国民の生活が第一」の政治を実現することは不可能です。国土交通省入りして2週間が経過しましたが、正副大臣室等のある国土交通省4階の風景は政権交代により一変しました。大臣室では前原大臣の下、頻繁に政務三役会議が開催され、重要な政策については政務三役の間で緊密に情報交換が行われ重要事項が決定されていきます。政務三役

会議が行われている現場には官僚の姿はありません。重要な政策については政治家自身が決定していくことを徹底させるためです。もちろん官僚の方々の力を借りなければ政策が十分に実現できないことは確かです。しかし、特に政治主導のスキーム立ち上げの段階では厳しさが求められるのです。

## ◆補正予算見直し

鳩山総理は平成21年度補正予算にかかる事業のすべての事業について、政務三役に現場を良く確認させた上で、執行の是非を点検するよう命じました。前原大臣はじめ国交省の政務三役は連日、国交省の各部門の担当者を自室に呼んでレクチャーを受け、執行停止する事業、金額を詰めていきました。官僚から説明は受けませんが、予算執行の是非は純粋に政治家のみの判断により行います。自民党政権の下、政治家はこれまで政府の予算について地元利益誘導するために、道路や河川建設の予算をねじ込むことはありましたが、政府全体のあるべき予算配分を実現するために、自らの府省の予算を削減することなど、これまでは考えられないことです。今は止める事業、予算額ともに公にはできませんが、適正な予算となるように日夜全力を尽くして取り組んでおります。近々、政府として正式に予算の執行停止額が確定されれば全容が明らかになり、国交省の政務三役の仕事ぶりが明らかになると思います。(了)

[www.mabuti.net](http://www.mabuti.net)

まぶちの「不易塾日記」好評連載中



## まぶち会のご案内

私は「渴すれど盗泉の水を飲まず」の言葉のもと、利権ではなく信念に基づいた政治を行うため、一円たりとも企業献金を受けず、政治資金パーティーも行っておりません。私の政治活動は「まぶち会」に入会してくださった方々からの年会費(個人献金)によって支えられています。

主旨にご賛同頂ける方は、お気軽に下記までご連絡ください。

まぶちすみお後援会事務所  
0742 (40) 5531

# 「まぶち会」 についてのご案内

会の名称：「まぶち会」  
 （政治資金管理団体に同じ）  
 会費：年会費（一口）10,000円  
 会期：一年間（政治献金）



## ◆後援会「まぶち会」とは

「まぶち会」には、二つの目的があります。一つは、私を応援して下さる皆様の一つになれる場所を提供すること。もう一つは、「一円たりとも企業献金を受けない」という信念の私の政治活動を「まぶち会」に入会していただき年会費（政治献金）で支えていただくことです。

私は「同じ目線」ということにこだわってきました。「まぶち会」は、後援会長を頂点とした従来の政治家のピラミッド型の後援会組織とは異なる、フラットなネットワーク型の新しい組織形態と活動を目指しています。ぜひ、皆様の入会をお待ちしております。

## 入会のお申込、詳しいお問い合わせは

**まぶちすみお後援会事務所**

**TEL 0742 (40) 5531 までお願いいたします。**

## スタッフ日記

### 「友愛」とCOLLABORATEGY

「私たち親はいずれ先に死んでいきます。この国は私たち障害を持ったこの親が死ぬときに安心して子供を残しておけないほど貧しいのでしょうか？」これはある女性に言われた言葉ですが、僕がこの仕事をしていて一番心に残る一言です。

そもそも人間が社会を創り政治が存在するのは、様々な理由で自分の力だけで生きていくことが困難な人も生き生きと生きていくことが出来るための相互扶助機能として存在する、そう思います。同時にこの世には色々な人が存在し全ての人が自身のまた家族や社員の幸福を追求し生きていきます。だからそこにはおのずと競争が発生し競争が社会全体に大きな富をもたらします。経済の活力は主に競争から生まれます。

21世紀の今その経済競争が地球という有限の閉鎖空間の中でそのあり方を問われています。国益の前でなかなか交渉がまとまらない環境問題は、その最たる例かもしれません。

よく「戦略」「strategy」という言葉が競争社会の中で使われます。これはギリシャ語の軍を導くという意味が語源だそうです。21世紀の岸辺に立つ私たちは「戦略」ではなく協同を導くという意味で「協略」「Collaborategy」（勝手な造語ですが）そんな社会を構築することができればと思うんですが。個人、企業、行政、国家、人種、民族それぞれが互いに助け合うために互いの強みを持ち寄り有機的に組み合わせる「友愛」とはそういうことではないんでしょうか

(フェー)

## 週間活動報告

- 26 土 熊本へ、川辺川ダム視察、地元住民・関係市町村との意見交換会、記者会見、帰奈
- 27 日 支持者懇談、橋本町街頭演説、支持者懇親、上京
- 28 月 第4回政務三役会議、自動車交通局旅客課レク、細川隆一郎お別れの会
- 29 火 【講演】21世紀臨調「政策ビジョン懇談会」、内田総括審議官挨拶、道路局レク、第5回政務三役会議、所管事項説明(国土交通局、土地・水資源局、都市・地域整備局、河川局、官庁営繕部)、時事通信田崎史郎解説委員、副大臣・政務官打合せ、支持者懇親
- 30 水 所管事項説明(住宅局、航空局)、レク(道路局、河川局防災課・危機管理室、住宅局建築指導課)、打合せ(道路局有料道路課、国土交通政策研究所)、支持者懇親
- 1 木 所管事項説明(大臣官房、総合政策局、建設流通政策審議官、道路局、運輸安全委員会、総合海洋政策本部)、第2回副大臣会議、観光庁発足1周年祝賀会
- 2 金 官房長・官房会計課打合せ、概算要求ヒアリング(住宅局、道路局、国土技術政策総合研究所、国土交通政策研究所)、第6回政務三役会議、都市局難島振興課レク

衆議院  
議員

馬淵澄夫

まぶちへのご意見は、e-mailで：  
[office@mabuti.net](mailto:office@mabuti.net)

国会  
事務所

〒100-8981 東京都千代田区永田町 2-2-1  
 衆議院 第1 議員会館 437号室  
 TEL 03 (3508) 7137 FAX 03(3506) 3572

奈良  
事務所

まぶちすみお後援会（まぶち会）  
 〒631-0036 奈良市学園北1-11-10 森田ビル6F  
 TEL 0742 (40) 5531 FAX 0742 (40) 5532